



# 春日っ子通信

春日小学校・校長室だより

文責 校長 丸山 晴幹



本校では、体力づくりの観点から、「体のオリンピック」と称して、持久走大会（高学年）、長縄等を、年間を通して計画的に行っています。

先日、3年生が、学年の長縄大会を行いました。

4クラスが、これまでクラスで頑張ってきた長縄を発表しました。初めは、8回程度しか跳べなかったそうですが、最後の大会では、どのクラスも素晴らしい成績を収めました。

練習する中では、体力はもちろん付いたと思いますが、それ以上に身に付いたことが多かったと思います。友達の後ろから背中を押して、うまく跳べるように友達のサポートをする子ども、友達が引かかっても「大丈夫よ」と優しい声をかける子ども、協議前には、クラスみんなで円陣を組んで、かけ声を掛け合う子ども等、様々な素敵な場面が見られました。その光景から、これまでみんなで力を合わせて頑張ってきた、ということがよくわかります。

跳んだ回数も素晴らしいですが、ここに行き着くまでの過程にこそ、大きな価値があったと考えます。これらのことは、一人ではできなかったことです。集団で友達がいるからできたことなのです。「集団の力」です。

最後に、3年生の子どもたちの清々しいやりきった表情を見ることができました。頼もしささえ感じる素晴らしい大会になりました。



## 雪への対応等、お世話をおかけしました！

今年は、特に寒い日が続いています。

保護者・地域の皆様は、先々週あたりから何かとお世話をおかけしたことと思います。雪が少しでも積もると、子どもたちは、元気に朝から雪合戦をしています。雪の日、学校で一番心配なのが、子どもの登下校の安全とその日の給食です。

水が出なければ、給食がつかれません。前日から、3日間、対応をしていました。何とか登校を送らせることもなく、過ごすことができました。

ご理解・ご協力に感謝いたします。

まだまだ、インフルエンザも心配です。先週、4年3組が金曜日に学級閉鎖を行い、全校で合わせて7クラス閉鎖となりました。これまでは、低・中学年でしたので、高学年に罹患者が増えていかないかを心配しています。

学校では、引き続き教室の喚起、手洗い・うがい等を進めていきます。各ご家庭でも気を付けられてください。

